



報告

2013 年度論文賞の 受賞論文紹介

● 選定にあたって ●

西尾 章治郎

論文賞委員会委員長／大阪大学大学院情報科学研究科

本論文賞は、本会論文誌各誌に掲載された論文の中から、約 50 編に 1 編を目安に特に優秀な論文を選定し、その著者に対して授与するものである。

2013 年度論文賞の対象となったのは、論文誌 ジャーナル、Journal of Information Processing (JIP)、論文誌 トランザクション 9 誌 (論文誌 プログラミング、論文誌 数理モデル化と応用、論文誌 データベース、論文誌 コンピューティングシステム、論文誌 コンシューマ・デバイス&システム、論文誌 デジタルコンテンツ、Transactions on Bioinformatics, Transactions on System LSI Design Methodology, Transactions on Computer Vision and Applications) に掲載された計 629 編の論文である。これらの中で、実際に選定を行ったのは論文誌 ジャーナル、Journal of Information Processing、論文誌 コンシューマ・デバイス&システム、Transactions on Bioinformatics, Transactions on System LSI Design Methodology の 5 誌であり、これらに掲載された 460 編の論文が実質的な選定対象となった。残りの 6 誌については、対象論文が 50 編に満たなかったため、表彰規程第 11 条に基づき、2013 年度の対象論文を 2014 年度以降の論文賞の対象論文として持ち越すこととなった。

選定にあたっては、表彰規程および論文賞受賞候補者選定手続きに基づき、論文賞委員会による厳正な審査が行われた。具体的には、学会論文誌運営委員会委員長 (副会長) が委員長を兼ねた論文賞委員会のもとに、論文誌ごとのワーキンググループが組織され、優秀な論文を選定する体制によって審査が行われた。その結果、9 編の受賞候補論文が選定され、理事会

の承認を得て最終的に受賞が決定した。

なお、論文賞の名称も次の通り掲載誌ごとに異なっている。

- ジャーナル「情報処理学会論文賞」
- JIP「Journal of Information Processing Outstanding Paper Award」
- トランザクション「情報処理学会論文誌〈誌名〉優秀論文賞」, 「IPSJ Transactions on〈誌名〉 Outstanding Paper Award」

2013 年度論文賞受賞論文の著者による各 1 ページの紹介記事を次ページ以降に掲載する。受賞論文および紹介記事のタイトルからキーワードを抜き出して並べると、「ハミルトン経路」, 「RNA 配列データ」, 「Chord#」, 「オープンミッションクリティカルシステム」, 「将棋の自動解説」, 「任意形状の堆積形成の自動化」, 「ディスプレイ盗撮防止」, 「ソフトウェアの障害予測」, 「システム LSI の信頼性評価」となり、基礎から応用まで、また要素技術からシステムまで、情報処理学会が対象とする研究分野が広範囲にわたることを改めて感じさせるとともに、本会の会員が情報処理分野における学術、科学技術の進歩発展を担い、新しい領域を拓いていることを誇りに思う。また特筆すべきこととして、今回初めて、すべての著者が海外在住かつ日本人以外の論文が論文賞に選定された。ぜひ、次ページ以降の紹介記事をご一読いただき、論文には記載されない著者の想いや苦勞も推し量っていただきたい。

最後に、受賞論文の著者には、2014 年度定時総会において表彰状、賞牌および賞金が授与され、総会参加者の皆によってその栄誉を讃えた。(2014 年 6 月 9 日受付)